

「海と天気のスーパバイザー」気象コラムニストの高津 敏です。日々是好日。今一番の関心事とお天気的话题を一所懸命お届けいたします。今後ともどうぞ、よろしくお願い申し上げます。



気象コラムニスト
高津 敏
拓殖大学客員教授

プロフィール (S25年生)

青春の門の舞台・福岡県筑豊出身。北大水産学部卒。巻網漁船・商船で海の世界を満喫。89年会社設立。気象情報を活用した「天気力」で防災・地域活性・健康・環境保全などに役立つサービスを行っています。

【 火山活動とGPS 】

気象庁は8日、今年1月の地震活動と火山活動について、発表しました。この中で、国土地理院のGPS観測結果の記述があります。

1. 地震活動とGPS観測結果

震度5弱を観測した地震及び津波は観測されなかった。全国的地殻変動について、地震活動に伴う目立った変動は見られない。

2. 火山活動とGPS観測結果

霧島山（新燃岳）で、1月26日から本格的なマグマ噴火。26日火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）に引き上げ。31日、1日に火口周辺警報を切り替え、火砕流や大きな噴石に対する警戒範囲を拡大。依然、継続中。

GPS観測結果では、霧島山周辺でこの火山活動に伴う地殻変動が見られた。

【 2月の主な暦 】 4日（立春） 11日（建国記念日） 19日（雨水）

【 今日の一冊 】

「司馬遼太郎が考えたこと(3)」(司馬遼太郎著)を読みました。

昭和41年から43年頃に、著者が書いたまたはこれから書こうとしている小説などについての、背景や思い、ないしきっかけなどが、エッセイ風に纏められています。「竜馬がゆく」「坂の上の雲」など、ベストセラーの前書きや後書き、小説の主人公やその時代に使われていたであろう、**武士の言葉、商人のことは、えも言えない美しさがあったら**しいけれど、その当時でも、精力的な取材によっても、既に、その言葉を話せる人(文化の継承者)が居なかったという。

色んな見方があるけれど、**幕末維新の頃は、日本の精神文化・武士道による倫理感が最も輝きを見せていた**というとならえ方に、司馬小説の骨格と意思を感じる。葉隠れにある武士道ではなく、サムライ魂は、当時3000万の人口に占める、約100万人のサムライ精神の高潔さを保持していた、世界でも類をみないものであったとの解釈に感動する。

歴史小説は、ある人物や事実に関して、作者の創造力が膨らませるイメージの大きさや主題のとらえ方によって、限りない面白さを持っている。歴史資料ではないが、人物や日本を思う得難い本。この一年は司馬作品にかかりきりとなる。

【 元気の出る魚 カジキ 】

【 特徴 】 ヘルシーな食材

1. 世界最速（時速110キロ）の回遊魚中でも、バショウカジキが記録保持者？
2. 長く鋭い上顎を持ち、サンマやトビウオなどを叩きのめし気絶させ捕食。
3. 3～5年で成魚。全長5Mにもある。
4. ヘミングウェイの「老人と海」の魚

【 主な栄養成分 】

ビタミンD、カリウム、ナイアシン、タンパク質

【 主な効能 】

1. 高タンパク低脂肪でヘルシー
2. 骨粗しょう症、高血圧、胃腸障害の予防に効果があるとされている。

食のワンポイント)

- ・味はマカジキが最高、旬の冬場は脂がのってことのほか珍重される。
- ・通常、店頭においてあるのは、メカジキの切り身。

◆東京

9日(水) 10日(木) 11日(金) 12日(土) 13日(日) 14日(月) 15日(火)

最高気温:
9度最高気温:
5度最高気温:
7度最高気温:
8度最高気温:
8度最高気温:
10度最高気温:
10度最低気温:
-最低気温:
2度最低気温:
2度最低気温:
2度最低気温:
2度最低気温:
3度最低気温:
2度降水確率:
10%降水確率:
70%降水確率:
60%降水確率:
20%降水確率:
40%降水確率:
20%降水確率:
20%お日様はどこに消え
たの…オイラの太陽
お～犬は喜び庭駆け回り
♪家ではコタツで丸く
なるう～犬舎の屋根も
雪かきだあ!さあ!じっとしてな
いで遊びに行こう
よ!お日様はどこに消え
たの…オイラの太陽
お～さあ!じっとしてな
いで遊びに行こう
よ!さあ!じっとしてな
いで遊びに行こう
よ!

【 元 気 堂 】 (飲酒は量に関わらずリスク?)

飲酒は量に関わらず、脳梗塞などの原因となる不整脈の一種、心房細動の発症リスクを高めるとの解析結果を児玉研究員や曾根教授(筑波大)らが米学会誌電子版に26日、発表しました。

【 概 要 】

適量の飲酒(純エタノールで男性は1日25グラム以下、女性12グラム以下)は、心筋梗塞などのリスクを下げるとされているが、心房細動のリスクを下げるとはいえない。ちなみに、純エタノール量は、アルコール度5%のビール中瓶(500ミリリットル)の場合、20グラム。

(日経 1月26日 より編集)

【 感 想 】

過去の海外で報告された飲酒習慣と心房細動の関係を14例、調べた報告書です。海外の例ということですが、日本の例はどうなっているのでしょうか?日本には、そのような研究がなかったのかもしれないね。

いずれにしろ、「酒は百薬の長」という言葉がありますが、そのことを楽しみにし、長寿を保っている方も多数いらっしゃいます。この辺の比較もしっかりしてほしいと思いました。還暦を過ぎてから、飲酒の回数と飲む量を守っています。ちょっぴり、「?マーク」の気になる記事でした。

発行人 気象情報システム株式会社 社長 高津敏 (拓殖大学客員教授・気象コラムニスト)

住 所 113-0033 東京都文京区本郷1-13-2 野口ビル3階

携 帯 (090-6132-8676)

ニュースレター URL <http://www.tenkidegenki.net/letter/menu.cgi>ミスター防災 <http://mrbosai.sblo.jp> ウェザー&ビューティ <http://weatherandbeauty.sblo.jp/>